

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

合同会社ハレノヒ

②事業者情報

名称：	特別養護老人ホームフォレスト浦和	種別：	特別養護老人ホーム
代表者氏名：	施設長 伊藤 由理	定員(利用人数)：	120 名
所在地：	〒 330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤8-15-9 Tel 048-822-0100		

③評価実施期間

令和 7 年 5 月 1 日（契約日）～令和 7 年 9 月 26 日（評価結果確定日）
--

④総評

◇特に評価の高い点

☆地域との交流が活発に行われており事業所の特色となっている。
併設の保育所との共催行事は月に1回行われており、利用者にとって大きな楽しみとなっている。
また、地域自治会とも連携して施設見学会を開催するなど、地域に開かれた施設となっている。

☆利用者の願いを叶える取り組みに力を入れている。
機能訓練課が中心となって、利用者個々の願いや想いをくみ取り、願いの実現への取り組みを行っている。入居前に釣りが趣味であった方の釣り企画の実施やバラ園への外出、好みをの物を購入して食べるなど、出来る限り実現に向けて取り組んでいる。

◇コメントを要する点

★人材の確保と定着が課題となっている。
昨今の深刻な人材確保難もあり、採用活動にも苦慮している。事業所では、採用した人材の定着に向けた取り組みとして、受け入れ体制の強化等の対策が必要と考えている。

★次世代リーダー層の育成が課題となっている。
リーダー層の業務負担の重さが課題と考えており、残業の常態化を防ぎ、「チームケア」を意識した次世代リーダー層の育成が急務と考えている。

★認知症ケアの専門性向上が課題となっている。
認知症ケアに関する各種研修や、現場での指導、助言を行っているが、事業所としては十分とは感じておらず、さらに高い専門性を有する必要があると考えており、新たな取り組みの導入や研修の強化等を意欲的に進めている。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

この度は、評価を実施していただきありがとうございました。 初めての評価にあたり日頃の取組を振り返る機会となり、評価できる点・課題となっている点を明らかにすることができました。 今後、課題への取組を行い、私たちが目指す入居者主体のケアの実現と職員がやりがいをもって仕事ができる環境づくりに繋げて参りたいと思います。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり